



2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画していた導水管L=1,450mの整備が完了し、導水が可能になった。</li> <li>・H27から導水を実施しており、水環境が改善されてきている。</li> </ul>			
II 定量的指標の達成状況	指標①（水環境 改善率）	最終目標値	60%	目標値と実績値 に差が出た要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当初、導水を計画していた河川のうち1河川について、導水するためにポンプ施設整備が必要となり計画期間内の導水を見送ったため、目標値と実績値に差が出ている。</li> </ul>
		最終実績値	56%		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・水環境が改善され、河川に親しみやすい場が形成されてきている。</li> </ul>			
3. 特記事項（今後の方針等）					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・導水後の水環境の変化等について、経過観察を行いつつ、必要な措置を講じていく。</li> </ul>					

